



千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222) 7207 番

93.12.10 No. 3909

11・30-12・1スト

館山・勝浦拠点報告

10万人首切り攻撃に 反撃の第一歩築く!



鈴木青年部長の音聲で団結ガンバロー(館山)

館山
12月夕イ改は10万人
首切りの突破口だ!!
不誠実団交に怒りのスト貫徹!!

館山支部は、一一・三〇スト貫徹総決起集会後、ただちに支部に戻り、ストに突入した組合員に対し、断固闘う姿勢を堅持しつつ、明日もストを続行することを確認し、役員を先頭に籠城体制をとった。
翼一日、五時三〇分に支部長を先頭に二日目のスト突入を宣言、一〇時からスト貫徹集会をかちとってきた。集会では、支部長が「強制配転、出向、退職強要、時短は合理化とセットである。また、地交線の削減について県下の関係各自治体に反対の要請を行なってきた。当局の不誠実交渉、トップ交渉の拒否など断じて許さず、ストを貫徹

する。」と力強いあいさつを行なう。激励に訪れた辻田市議は、「昨日からの力強いストに対し敬意を表する。JRのしやにむに行なっている労務政策、地交線切り捨てに対し、地域住民も怒っている。ストに多くの労働者が感銘している。きびしい状況もあるが力強く頑張り抜いて欲しい。」と述べた。続いて本支部川崎法対部長より方針提起を受け、支部の行動方針を確認し、鈴木青年部長の団結ガンバローで締めくくられた。
館山支部は、一二月夕イ改

小選挙区制断固粉碎! 12・15集会へ 結集しよう!

とき 十二月十五日・十八時より
ところ 東京六本木・三河台公園
指定列車 千葉駅⑩番・16時44分発

細川一小沢連立内閣は、一一月一八日、衆議院において「政治改革関連法案」を強行採決し、参議院へとまわした。
われわれは、この暴挙を断じて許さない。
そもそも小選挙区制とはなんなのか?小沢は、権力を独占して、労働者人民を侵略戦争の担い手にする体制を作り上げ、侵略戦争のできる「普通の国」にするとしているのである。そのために「強力な政治的集団による強力なりーダースhipの行使」が必要だとしているのである。
われわれは、この小沢戦略を断じて許すことは出来ない。いま細川政権のもとで行なわれているこ

とは、日本の農業を破壊する「米の自由化」、一部のブルジョアジのみ優遇する減税と消費税のアップ、戦後・労働者人民がかちとってきた権利を剥脱し、大量の失業をもたらし「規制緩和」である。徹底的に労働者・人民を犠牲にして、搾り取り、日本資本主義が生き残る戦略、そのためには侵略戦争も辞さない。これが細川一小沢の狙っていることなのだ。その突破口である「小選挙区制」を断じて許すわけにはいかない。
いよいよ勝負は参議院に舞台が移った。参議院での成立を阻止するために、全力で立ちあがろう! 細川連立内閣打倒を掲げ、一二一五集会へ全力結集しよう!

勝浦支部のスト集会は、一月一日九時から市民会館において全乗務員及び営業への配転者を含め勤務以外の全組合員を集めて開催された。
集会は吉田副支部長の司会で進行され、冒頭滝口支部長の挨拶、支援に駆け付けた沢いすみ

支部長の連帯の挨拶に続いて本部派遣の水野執行委員の発言、岩瀬乗務員会長、強制配転されている立川君の決意表明を受け、討論を行い、一一時過ぎ終了した。
今後勝浦支部は、合理化攻撃を許さず闘う決意である。

勝浦
合理化攻撃に
今後とも闘う!!

は一〇万人首切りの始めだ。まずまず当局は攻撃を強めてくることは必至であり、団結し闘わなければならぬ。と決意し、スト貫徹を確認し、夕刻スト体制を解除した。